

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月9日
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	小池・若松・秦中・中西・生田・一色・大塚

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		7			7

前回の改善計画	前回と同様ではあるが、家族のニーズばかりではなく、本人のニーズや意向にも耳を傾け、それらを家族へ働きかける等アプローチもしていく。また過剰なサービスにならないように都度、検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご本人・ご家族のニーズや意向に耳を傾けることを心掛けてきたが、ご家族の意向に沿ってしまう場合は、ご本人とよく話をすることや、ご本人にとって何が必要なのかをご家族と話し検討することを心掛けていた。また、スタッフとも共有することで様々な角度から検討することができたと思う。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		7			7
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7			7
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?		7			7
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		7			7

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること ○利用前にケアマネジャーと管理者により複数回面談などを実施しご本人、ご家族より情報収集を行っている。 ○フェースシートや基本情報など資料を作成、また連絡帳やミーティングを通してスタッフ間で共有している。○ご本人が不安にならないような雰囲気づくりを心掛けている。積極的に言葉かけしたりしている。○送迎時や連絡帳、電話やメールなどでご家族のこまめな報告を行い信頼関係を築けるよう心掛けている。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること ○ご本人の日々の変化に対応できないこともある。○利用前に情報共有しているが、関わり方についてスタッフ間でまとまっていないことがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ○『ご本人を知ること』をスタッフで意識する。知ることでご本人・ご家族との関わりのなかで、何が必要なのかが見えてくる。それをスタッフ間で共有し検討する。ご本人・ご家族がサービスを利用するにあたっての困りごとや不安を把握できるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月9日
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	小池・若松・泰中・中西・生田・一色・大塚

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7			

前回の改善計画

ケアマネジャーのモニタリングや、スタッフが個々の利用者のケアプランを意識して日々関わり、利用者がどういった思いなのかを引き続き確認していく。毎月の各利用者担当の評価を参考にす。またコロナウイルスの感染状況にもよるがミーティング等開催できれば意見交換を通して情報共有やケアの振り返りをする機会を増やしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

スタッフが日々のかかわりの中でご本人の「～したい」を引き出せるような関わりをすべてではないが行ってきた。ミーティングや日々のスタッフ間での会話の中でも共有し実践することができた。毎月の利用者担当の評価においてはケアマネジャーにて確認や情報収集できておらず、せつかくの評価がうまくいかなかった。この点については改善行う。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		7			7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7			7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7			7
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6	1		7

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○ご本人やご家族との話や日々の関わりを元にケアプランを作成し目標を明確にしている。○
スタッフが確認しやすいようにケアプランは各個人のケースと1つのファイルにてまとめており、いつでも確認できるように保管している。○
○ご利用者の「～したい」を考えながらできる限り日々の関わりや支援を行うように努めている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

○ケアプランをみて目標がわかっているが、日々関わられているかという業務に追われ対応できていないことがある。
○各担当者より毎月の評価を行っているがケアマネジャーによる確認や評価が行われておらずプランやサービスに反映できていないことがある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

○ご本人の「～したい」を引き出せるよう、今行っている取り組み、各スタッフが日々のかかわりの中で想いを引き出す関わりを心掛ける。
○毎月の各利用者担当の評価を活かせるように取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月9日
3. 日常生活の支援	メンバー	小池・若松・泰中・中西・生田・一色・大塚

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		7			7

前回の改善計画	ミーティングにて本人の状況や想いをチームで共有や理解をし、自宅での生活を継続できるように支援していく。また、在宅サービスであることから、家族の協力を得るためにも連携し過剰なサービスにならないよう、検証していく。以前の暮らし方を情報収集し、対応にも活かしていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティング等を通してスタッフ間での共有は実施できていた。ただ個々での判断してしまうことがありスタッフが混乱することもあった為、共有し検討し実践していく必要性を理解しないといけない。 サービスにならないようにご本人・ご家族との話し合いの場は必要に応じて設けてきた。 過剰な

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		1	6		7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		7			7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		7			7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？		7			7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		7			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること	○ミー
○ご本人・ご家族・友人等を通して実際に関わる中で以前の暮らし方を把握できていることもある。ミーティングでも話し合うがその場でも出勤スタッフと共有している。スタッフの視点が違う為いろんなことに気付ける。		
○ご本人の変化、状況や体調に応じて必要な場合は、主治医や看護師とも相談し都度対応している。		

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること	○
○自宅での生活環境の把握はある程度できているが、10個以上となると把握できていない。人によっては把握できない方もいる。		

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々の関わりの中でご本人の状況や想いをスタッフ間で共有し理解をして支援をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月9日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	小池・若松・泰中・中西・生田・一色・大塚

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7			7

前回の改善計画	各利用者や家族との会話から自宅での様子を知り、また地域との関りや人間関係や生活スタイルについても情報収集していく。その中で、地域との関わりや連携については必要であれば対応できるよう把握に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	前回同様にコロナウイルス感染症の影響もあり地域での関わりや連携が難しかった。その中でもご本人・ご家族との会話の中で地域での関わりや生活スタイルを知ることもできた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7			7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		6	1		7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7			7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	5		7

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<p>○すべての把握はできていないが日々の関わりやモニタリング、送迎時なども含めてご本人・ご家族と話をし理解できていることもある。</p> <p>○ご本人が昔から通っている病院や美容室、花教室などたくさんではないが関係が切れないように送迎をしたりして通えるような対応をしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<p>○コロナウイルス感染症の影響で地域との関わりも少なくなっている。</p> <p>○地域資源の把握ができていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>継続してご利用者やご家族との会話から自宅での様子を知り、また地域との関りや人間関係や生活スタイルについても情報収集していく。その中で、地域との関わりや連携については必要であれば対応できるよう把握に努めていく。地域で暮らしご利用者にとっての地域資源はどんなものがあるかなどをスタッフに伝え、みんなで知る事、見つけていくことができるようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月9日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	小池・若松・泰中・中西・生田・一色・大塚

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7			7

前回の改善計画	日々の関わりや記録を通して、利用者の変化に気づき、スタッフ間でミーティングを通してもっと話し合いをし、ケアや支援に活かしていく。家族のニーズも大切だが、利用者の想いやニーズにも耳を傾け、引き続き、他の事業所の担当者や家族、地域等、横のつながりを大切に、チームとして個々の利用者を支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご本人の状況に合わせたサービスの提供は行えており、急な宿泊対応や必要時は訪問回数を増やすなど臨機応変に対応できていた。他の事業者の担当者やご家族、地域などのつながりは、ご本人にとって今必要な支援を考えながら行っていた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		6	1		7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		7			7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	7			7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		7			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○地域資源(かかりつけ医、訪問看護、福祉用具、薬剤師、訪問歯科、訪問理美容等)を活用している。 ○ご本人・ご家族にニーズに合わせた通い・訪問・宿泊の提供を行っており、状態に応じて柔軟な対応をできる限り行っている。</p> <p>○ミーティング等を通じて情報共有できており、今後のサービスについて話し合っている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○スタッフによって地域資源の把握ができていないことがある。</p> <p>○使える資源を把握できていないため活用ができていないことがある。</p> <p>○ご家族のニーズが中心になってしまうことがありどこまでが柔軟な対応か線引きが難しいこともある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>今後も日々の関わりや記録を通して、ご利用者の変化に気づき、スタッフ間でミーティングを通してもっと話し合いをし、ケアや支援に活かしていく。また、ご利用者にとって活用できる地域資源を知ること、今まで活用できていなかったことも活かせる可能性を見つけていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月9日
6. 連携・協働	メンバー	小池・若松・泰中・中西・生田・一色・大塚

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		3	4		7

前回の改善計画	コロナウイルス感染所の影響も大きく、思うように地域との関りや行事や連絡会等への参加はできないが、可能な限り参加や、落ち着けばホームでのつどい行事も再開していきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナウイルス感染症の影響も大きく、つどい行事は開催できなかった。地域の方も「やる時は教えてな。」と今でも楽しみにされている。感染拡大が落ち着いている期間は地域の会議や外部との連絡会等には参加している。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？		3	4		7
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	5	1	7
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？			5	2	7
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1	4	2	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ○他のサービス機関とのサービス担当者会議はコロナウイルス感染症対策にて開催はできていないが、照会にて意見をいただいたり、福祉用具や、医師、訪問看護など直接話をする事で連携は図っている。 ○地域の会議にはホームの状況をみて参加できる時は行っている。 ○地域の方がホームの花壇づくりや玄関に花を飾って下さったりとスタッフでは手の届かないことなど協力してくださっている。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること ○コロナ禍であり開催している地域行事もあるがホームとしての参加ができていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) コロナ禍もあるが地域行事や会議なども開催されてきている。感染対策を十分に行い無理のない形で参加し、地域や他のサービス機関との連携も図っていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月9日
7. 運営	メンバー	小池・若松・泰中・中西・生田・一色・大塚

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		7			7

前回の改善計画	苦情まではいかなくても頂いた意見等は軽視せずに、受け止め対応して、より良い運営になるよう取り組んでいく。また定期的にスタッフの面談ができていないこともあり、可能な限り時間や機会を作り面談等を実施し、スタッフが働きやすい職場環境につとめていく。コロナウイルスが落ち着けば、地域行事の参加や地域向けの取り組みを再開していきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	半期ごとの面談のみ実施できたが、普段からの定期的な面談ができておらず、普段から仕事の中でも話をしているがゆっくと意見を聴く為にも定期的に行わないといけない。地域行事においてはコロナ禍もあり参加はできていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？		6	1		7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		6	1		7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		7			7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		2	5		7

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<p>○スタッフ間でミーティングや普段の仕事の中でも情報共有している。○環境はよくホーム長やスタッフが言いやすい雰囲気作りをしてくれている。○苦情などあればミーティング等で話をし対策考え共有し反映している。</p> <p>○福祉避難所の協定を結んでいる。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
○コロナ禍もあり地域との積極的な協働した取り組みはできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
前回同様に、苦情まではいかなくても頂いた意見等は軽視せずに、より良い運営になるよう取り組んでいく。またミーティングや日常の仕事の中でみんなが意見を言える環境作りを行う。再開される地域行事においては参加できるようにしていきたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月9日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	小池・若松・泰中・中西・生田・一色・大塚

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5	2		

前回の改善計画
ZOOMでの研修も参加できるようになってきているため、色々なスタッフが参加できるようシフト調整をし、外部研修に参加する機会を増やしスキルアップできるようにしていきたい。事故やヒヤリハットについては、都度ミーティング時に話し合い、対応やケアの見直しを行い、大きな事故につながらないように引き続き取り組んでいく。また同じミスが多くならないよう、スタッフ間で注意し合っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
ZOOMでの研修や開催されている外部研修には、本来ならばもっと参加できるが勤務調整ができず参加を見送ることがあった。ヒヤリハットや事故においては起こらないことが一番であるが、起こったことに対してはスタッフにてケアの見直しなどの対策を立てたり、検証を行うことはできていた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		7			7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	2	2	7
③	地域連絡会に参加していますか			3	4	7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<input type="checkbox"/> 二か月に1回の職場内研修は実施できており、スタッフも参加している。 <input type="checkbox"/> 外部研修において開催されているもので参加希望のスタッフがいたら参加できるよう努めている。 <input type="checkbox"/> ヒヤリハットや事故については、担当者を置き月1回ミーティングにて話し合いを実施している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<input type="checkbox"/> 地域の連絡会などはホーム長は参加することはあるがスタッフが参加できていない。 <input type="checkbox"/>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
外部研修なども開催されてきている為、スタッフが参加できスキルアップ行えるよう取り組む。リスクマネジメントについてはヒヤリハット、事故報告にて原因、対策をスタッフでしっかりと話し合い検証すること。現在もミーティングにてヒヤリハット報告を行い事故の防止に努めている為継続して行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月9日
9. 人権・プライバシー	メンバー	小池・若松・泰中・中西・生田・一色・大塚

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7			7

前回の改善計画	引き続き、虐待や不適切ケアにならないよう、勉強会を定期的実施する。また忙しい時や一人でしないといけない場面で口調がきついことや配慮ができていないことが多い。スタッフ自身も自覚はあるため、そうならないためにも、スタッフが自分達のケアや関わりを振り返り検証する機会や話し合う場面をもっと作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	勉強会などで話し合ってきておりスタッフのそれぞれの考えなども共有している。忙しい時などの配慮不足は、分かっているができていないこともある。ケアや関わりを振り返りは各々で行っているがみんなで話す機会や場数が少なく偏りが出てしまっていた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	2			7
②	虐待は行われていない	5	2			7
③	プライバシーが守られている		7			7
④	必要な方に成年後見制度を活用している		5		2	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている		7			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○身体拘束、不適切ケアや虐待についての意識は持っている。また起こってしまわないように勉強会などを通じて話し合う場を設けている。</p> <p>○排泄介助などはご本人に合わせて羞恥心などに配慮して行っている。また入浴介助は同性介助を行っている。</p> <p>○個人情報の書類などは鍵付きの棚にて適切に保管している。名前の記載のあるものには必ずシュレッダーにかけるなど行い対応している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○スタッフが場面において忙しくなったりするとスピーチロックが出てしまったり口調がきつくなることもある。</p> <p>○プライバシーにおいてスタッフ間の会話をご利用者に聴こえておりプライバシーが守られていない。 ○成年後見制度を活用されている方が居ないため制度自体をわかっていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、虐待や不適切ケアにならないよう、勉強会を定期的実施する。プライバシーや個人情報においてはご利用者の尊厳を守るために意識をしっかりと持てるよう取り組む。スタッフ間でご利用者について話をする時は離れて行う事、大声で伝えないなど配慮をする。	